

わたしたちの町

人口(男)……4,507人
(女)……4,834人
計……9,341人
4月中の転入……77人
転出……55人
世帯数……2,306世帯

(4月末日住民登録人口調べ)

広報

あいかわ

昭和60年(1985年)5月25日 第325号 秋田県合川町 編集 総務課 電話 0186-78-2111

今月の紙面から

2面 町制施行30周年記念行事
3面 植樹祭
4面 還暦を祝う会

'85/5月 325号

根づいておくれ しっかりと

早苗に豊作の祈りこめ



田植え作業

町内の田植え作業は、今月の中旬から下旬にかけて急ピッチに終えようとしています。水の張った田面がキラキラと輝き、早苗の先端が背伸びするようにゆれながら、春の陽ざしを受けています。

ここ、福岡金左衛門さん(三里)の田んぼでは、植え直し作業が行われていました。この田はキヨニシキ。昨年からのアキタコマチを試作して、今年も植えました。炊き上がりがきれいで、たいへん味が良かったので、期待しています。

ほ場整備された田んぼの百メートルの植え直しに、四人の早乙女が汗を流していました。一植えごとに、根づきを祈るような手作業の近くでは、大型機械による田植えが進んでいました。

終盤に

できたぞ みんなの運動広場

合川町農村運動広場
運動広場
運動会と竣工式典

合川町農村運動広場が完成し、五月十二日、竣工式にあわせて合川東小中学校の運動会が開かれました。新グラウンドで伸び伸びと走り回る子どもたちに、喜びの歓声が続いていました。

野球場と

二百メートル競技場

農村運動広場は上杉、下杉部落の間の県道ぞい。一万五千七百三十平方メートルの面積に二百メートル七コースの競技場と野球場がおさめられています。駐車場、トイレなどを完備。県道向かいの合川東保育園・合川東小中学校の二学区の人たちばかりでなく、全町的に健康づくりの広場として利用されることになりました。

農村運動広場は新農業構造改善事業(「新農構」)で建設したもので総工費は六千八百四十六万六千円。同事業は昭和五十八年度から導入され、総事業費七億九千三百三十万円が見込まれています。

カントリー施設

増築工事すすむ

昭和四十六年に竣工した町農業協同組合カントリーエレベーターで、昭和五十九年度、六十年度的新農構事業で能力向上工事が進められています。五十九年度事業では乾燥機械など大型の設備機械の搬入を終了。今年の収穫期までに建物施設を完成させる計画です。二カ年の事業予算は二億七千八百八十五万五千円。現在の二千トンの処理貯蔵能力にさらに五百トンの処理機能を増設。従来の一時貯蔵(ドライストア)施設とあわせて搬入が大幅にスピードアップされます。

町内の田んぼは約二千二百ヘクタールのうち昨年のカントリー利用は、約四百ヘクタール。今年はさらに利用がふえるものと見込まれています。



「新広場で元気に育ってください。」と家族競技で広場の完成を喜び合う。

町長日記から

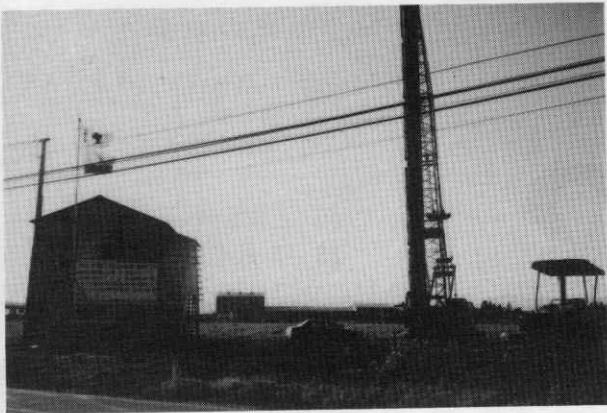
新農業構造改善事業の東地区農村広場が完成し、五月十二日の合川東小運動会に供用を開始した。正午の時間に竣工式を行ったが、あの谷地苗代(やじなわしろ)が面目を一新して近代的なグラウンドとなったので、集った地区の町民は、びっくりしたようだ。野球場を併設したグラウンドと、周囲は巾五メートルの舗装道路。駐車場は二カ所、トイレと物置きがあり、電灯と給水が完備。三本の旗掲揚塔等すべてが整っている。大倉校長先生は、新記録が十七も出た、と大喜びだ。

このグラウンドは単に東地区のものではない。全町はもちろん、鷹巣阿仁地域や、郡市の大会も催されることになるだろう。町民のプライドを高めることにもなり、利用する人々のマナーや記録更新が期待される。

(義郎)

文化財を大切にしましょう

文化財は町の歴史や文化を知り新しい文化のための大切な基盤です。身近な文化財について、お気付きのことがありましたら、町公民館・合川町文化財保護協会にお知らせください。



町制施行三十周年の記念行事計画がまとまりました。町勢の一層の飛躍を願って、多彩な協賛行事も組み込まれています。広報では都度、行事について案内しますが、このコーナーでは年間の関連行事をお知らせします。

さらに発展への願いこめ

多彩に

合川町 町制施行30周年記念事業

《関連行事》

- ▽六月十日 劇団文化座公演「おりき」
- ▽六月二十二日～二十三日 東北高校フェンシング選手権大会
- ▽六月二十八日～二十九日 東北高校柔道大会
- ▽六月二十九日～三十日 高校招待野球
- ▽七月七日 (町野球協会二十周年記念)
- ▽七月六日～二十日 第二回北鹿地区芸文祭
- ▽七月六日 合川町民ふれ合い広場
- ▽七月六日 わたしたちの放送講座
- ▽七月七日 (午前六時～) NHKラジオ体操
- ▽七月六日～八日 NHKパネル展
- ▽七月二十日 小中学生の絵展示会
- ▽七月二十日 NHK視聴者懇談会
- ▽七月二十日 NHKのご自慢 (予選)
- ▽七月二十一日 NHKのご自慢
- ▽七月二十八日 町民体育祭
- ▽八月十四日 ふるさとまつり合川マツピ
- ▽九月五日 合川町敬老会
- ▽九月八日 合川町町制施行三十周年記念式典
- 記念講演 講師 NHK総局特別主幹 磯村尚徳氏
- ふるさと賛歌 (仮題) 発表 石井 敏氏
- 作曲 愛知芸術大学教授 合川町健康まつり
- 合川町ことぶき大会
- ▽十一月九日～十日 第十回合川町産業文化祭



金子辰雄アナウンサー

ゲスト 村田英雄
川中美幸

ご期待ください
「おりき」

劇団文化座公演

町制施行三十周年記念行事の一環として、劇団文化座の「おりき」の公演が行われます。テレビでおなじみの鈴木光枝さんが主役と演出。「おりき」は鈴木さんの代表作として知られ、特に今年が物語の年令と同じ六十才になることから、「最後の記念舞台にできるすばらしい公演を」と期待されています。

日時 六月十日午後七時から、入場前売券 千八百円

主催 合川町婦人団体連絡協議会・合川町連合青年会



大野台工業団地で

起工式典と竣工式典

大野台工業団地で 計画では約八万平方メートルの敷地に一部二階建てで、延べ床面積五千六百平方メートルの工場を今年十月末までに完成。来春には、誘致決定当初と二年次からの本

大野台工業団地の 東洋精箔(株)の 起工式典と竣工式典

ラス金型の国内トップメーカーで昭和五十六年、大野台への誘致が決定。着工が待たれていました。

社研修者を中心に操業の予定で、隣接する東洋精箔(株)（片山皓詞社長）では五月十日、竣工式典を行いました。同社は昭和

五十五年に誘致が決定。金属箔（はく）技術のトップメーカーで、今年一月から秋田工場として操業していました。

竣工式では空路の出席者など約三百五十名が工場視察のあと、町民体育館で式典。片山社長が「県でも誇れる企業になるように努力します」とあいさつ。李岱駒踊りなどが披露され、操業を祝い合いました。

写真 県道沿に大型機械による工事が始まった扶桑精工(株)。後に東洋精箔(株)秋田工場。

県指定の 愛鳥モデル校に

合川西小学校

自分の中で豊かな心を

合川西小学校が秋田県愛鳥モデル校に指定されました。合川西小学校は町立えず館公園を後に、年間を通じて多くの小鳥を近くに見ることができ、「愛鳥活動」を春休みの自由課題にして

五月十六日から十八日までは、学年別に学校周辺に巣箱のとり付けを行いました。「巣箱の口は、風あたりの少ない東側がいいのでは？」をいためないように強くしばらないで」と児童たちは大張り切り。西小学校



通学路を クリーンアップ

合川中学校生徒会

町内の保育園・小中学校では、「福祉の心」を一環した教育目標にしています。そうした中から、合川中学校の通学路クリーンアップ活動と合川西小学校の愛鳥運動をとりあげてみました。

合川中学校生徒会では、▽広報あいかわの配布▽クリーンアップ活動など、町づくりへの参加と奉仕を毎年、活動にとりあげてきました。

今年五月三日、全町通学路のクリーンアップ活動を計画、県道、町道、ぞいに空きかん捨てなどを行いました。

早朝六時に各部で全校生徒が集合。「勤労に対する関心と協力の大切さを学ぼう」と汗を流し合いました。



溝や空き地に捨てられたゴミに、生徒たちは「マナーの向上をみんなに訴えたい。まず私たちがその先頭に立つ」とまとめ。応援の父兄の人たちと美しい町づくりを話し合っていました。

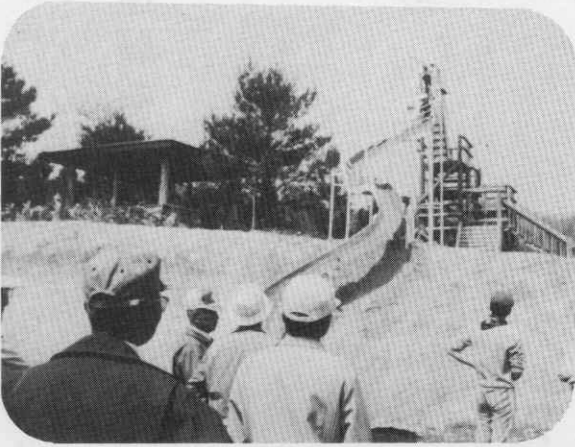
▲大野台ハイランドハウスからこども広場までは遊歩道で結ぶ。

みんなの手でこの公園も

＝町植樹祭＝

大野台ハイランド〈こども広場〉で

五月二日、町植樹祭が大野台ハイランドこども広場で行われました。こども広場には今春、丸太造りのジャンボな遊具が完成しており、「緑の少年団」など、植樹祭に参加した子どもたちは大喜び。今年は国際森林年。そして大野台ハイランドはさらに公園造りが進むことになっており、「みんなで緑を育て、すばらしい公園にしよう。」と誓い合いました。



▲子ども広場で遊びまわる子どもたち。遊具は上からN型コンビネーション、中＝冒険とりで、下＝ローリングボード。このほか、タイヤブランコ、木馬などがあります。

「こやつて、こやつて……」と唐ぐわの使い方を聞きながら、緑の少年団の子どもたちも真剣です。



▲来町してまもない第三期の中国からの研修生も記念の植樹。
五月晴れのこども広場はながめも良く、気持ち良い植樹祭。



お知らせコーナー



合川東小学校 学校田の田植え

町のこよみ

六 月

- 1日 合川町戦没者追悼式
- 2日 若妻学級
- 10日 劇団文化座 おりき
- 合川公演
- 22・23日 東北高校フエニング選手権大会
- 28・29日 東北高校柔道大会
- 29・30日 合川町野球協会二十周年記念事業高校招待野球

国民年金 保険料免除はこんな場合に

国民年金は年をとってからの老齢年金ばかりでなく、万一の事故に備えて、若いうちから保険料を納めていく年金制度です。保険料を納めず、そのままにしておくと、いざという時に、年金が受けられません。経済的な理由などで保険料を納められない場合、手続きによって免除を受ける制度があります。

免除には「法定免除」と本人の申請による「申請免除」があります。申請免除の場合一定の要件が必要で、審査基

準によって審査されます。免除を受けようとする方は役場福祉課で相談、手続きください。

Uターン技術者を募集しています

県内の先端技術産業を中心とする企業では、有能な技術者や人材を求めています。県では今年度から「Uターン技術者等確保対策事業」を実施し、県外に在住するUターン希望技術者に企業情報を提供しています。企業情報は県内の町村役場、市役所、秋田県東京事務所、大阪事務所北海道事務所、県内各公共職業安定所の窓口や「情報コーナー」に展示し、ご相談に応じていますので利用ください。お問い合わせは役場総務課または県庁商工労働部職業安定課Uターン対策担当(〇一八八・六〇一・一七四七)にお寄せください。

ご存知ですか

国有林の分収育林

(緑のオーナー制度)

この制度は参加者と育成途上のスギ人工林(二十一年、三十年生)について成林し伐採するまでの間(三十年ほど)共同で育てる契約を結び、契約に定められた時期に伐採し分収する制度です。参加者は一口当り五十万円(森林保険料を含む)を負担して立木の共有者になり、持分を取得します。分配の割合は五対五です。

国有林は契約書に定められた計画によって必要な手入れ

を行い、良く管理し、生育状況は定期的に報告されることになっています。

合川営林署では次のとおり一般公募する予定です。

公募時期 六月上旬 場所 羽立部落の六キロメートルほど奥の林道ぞい、二十九年生造林地 八ヘクタール
問い合わせ先 合川営林署庶務課(〇七八・三二五五)

消費者意識を高める週間
五月二十七日～六月二日

忘れていませんか

印紙税

領収書、契約書など毎日の生活の中には印紙税のかかるものがあります。印紙税のかかる文書かどうかわからないような場合は大館税務署に気軽におたずねください。

犯罪の被害にあつたらすぐ110番

現場はそのままに保存しましょう。

危険物等講習会

○危険物取扱者試験講習会 乙種第四類

六月十九～二十日(大館市)

○同・丙種

七月三～四日(秋田市)

○石油燃焼機器技術講習会

六月八・十日(秋田市)

以上、申し込みは広域消防合川分署まで。

今月の納期

固定資産税第1期

合川町30周年 広報思い出のページから

1回10円の連絡料 部落電話竣工



大 内 沢
松橋久郎さん(63才)

広報第5号では1面に「駅前大火」が大きくとり上げられ、3面には「各地に着々新施設」として『南地区に部落電話』『弥栄、金沢-無電灯部落解消の調査』と伝えています。部落電話工事は旧村から引きつがれ、松橋さん宅には大内沢の部落電話がつかまりました。「当時大内沢は森林軌道が交通の主体でした。部落に来る途中まで車が入れるようになったのは、合併後、6、7年たってからでした。それだけに待望の電話で、これによって南地区の電話は19になったと書かれています。」

「部落内に連絡に行くと、1回10円もらいました。冬や夜中の連絡はたいへんでした。食事中に電話に来る人が多く、そのままあがり込んで、まず1杯ということになることも多く、人付き合いの場としては最高でした。」同じ広報では『李岱-下小阿仁間は電話よりも歩いた方が早い』と書かれ、電話線の直通化がとりあげられています。

「まもなく、電話が全町一体化するということで、新番号のくじ引きがありました。私は30番を引いて、良い番号だとうらやましがられた思い出があります。」

松橋さんは42年に今の五輪岱に移り、大内沢の集落移転が45年に完了。「ここに来てよかったと、皆喜んでいてようです。ただ昔の姿を忘れないようにと言うので、旧部落内の樹木は残したいと話合っています。」



町の「還暦を祝う会」は四月十八日に開かれました。今年の対象者は百二十名。式典に先だって秋田大学教授対馬清造氏が「若さを保つために」梅を記念樹として贈呈。出席者の若々しさにお祝いの言葉が続きました。還暦者を代表して高橋仁一郎さん（八幡岱）がお礼の言葉をのべました。祝賀会は今年も出席者が会員制で行い、会費の一部を大野台の里に贈りました。

五月十二日に開かれた秋田県子ども会の日で、西根田子ども会が奨励賞を受賞しました。西根田子ども会では親子で行う伝統行事マトビや、あいさつ運動、クリーンアップ

「梅の木」に長寿の誓い 合川町還暦を祝う会

町の「還暦を祝う会」は四月十八日に開かれました。今年の対象者は百二十名。式典に先だって秋田大学教授対馬清造氏が「若さを保つために」

の講演。個別の健康相談コーナーを訪れる人も多く「長寿」を約束していました。式典では還暦者ひとりひとりを呼名して、祝状と町の梅を記念樹として贈呈。出席者の若々しさにお祝いの言葉が続きました。還暦者を代表して高橋仁一郎さん（八幡岱）がお礼の言葉をのべました。祝賀会は今年も出席者が会員制で行い、会費の一部を大野台の里に贈りました。

ご参加ください 親子料理教室

町若妻学級では親子活動、読書運動など、今年の活動計画を決めました。第一回活動では親子料理教室。〇映写会。〇本の紹介などを行うことにしており多くの参加を呼びかけています。

日中友好青年交流研修 団員募集のお知らせ

鷹巣阿仁広域市町村圏組合（管理者島山義郎）では国際青年年事業として、中国に友好青年団を派遣します。団員を次のとおり募集しています。

訪問先：中国（北京、蘭州、敦煌、上海） 期間：九月二十九日～十月八日 交通：秋田から空路蘭州。北京から空路秋田市へ。募集人員：（町内青年男女）三～四名。応募者の中から選考。費用：四十五万円（うち半額を町で補助）

応募受付・問い合わせ先：役場総務課または公民館内町連合青年会事務局 五月末日締切

西根田子ども会 県表彰

五月十二日に開かれた秋田県子ども会の日で、西根田子ども会が奨励賞を受賞しました。西根田子ども会では親子で行う伝統行事マトビや、あいさつ運動、クリーンアップ

善意のご寄付

（敬称略）

〔香典返しにかえて〕

奈良 昇治 増沢（故母ナカ）

齊藤卯之松 駅前（故母ノブ）

畑山 広美 三木田

（故祖母キク）

工藤 佐吉 上杉（故母ナカ）

吉田 文男 川井（故父兵蔵）

佐藤善一郎 木戸石

（故父四郎）

〔広報郵送料として〕

鎌倉市上町屋三三九 三菱ブ

レシジョン（株）内 高橋 光男

〔図書寄贈〕

藤岡 茂雄 羽立

関 喜作 上杉

平川 幸子 駅前

母の実会

〔どうきん寄贈〕

川井老人クラブ 木戸石老人

クラブ以上、合川中学校へ

藤田チセ（八幡岱）

〇ことぶき荘へ

慶弔だより

お誕生おめでとうございます

桜井博輝 文博二男 下杉

金田美穂子 潤二女 西根田

米倉麻有 正孝長女 上杉

西村皓之 忠寿二男 鎌沢

安部真徳 衛長男 新田目

島山有希 光正長女 駅前

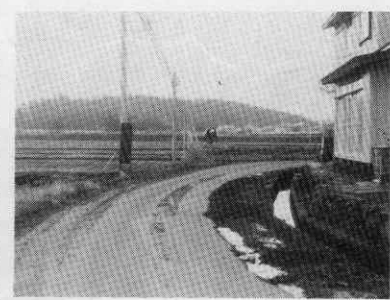
金田佳大 正明二男 西根田

謹んでおくやみ申し上げます

交通安全 危険です!! この場所でこんな事故が②

三里部落の端と端を結ぶ農道が通称「バイパス」とも呼ばれますが、狭いうえに見通しの悪いカーブと十字路があります。しかし、バイパスのつもりで入り込む車が多いため、たいへん危険です。

町内の農道は年々、舗装整備が進んでおり、この三里の農道のほかにも事故が発生しています。農道には速度標識がないところが多いのですが、安全速度を厳しく心がけましょう。



場所 三里宇屋布岱・農道
事故 車と車の衝突

か び

うっとうしい梅雨どきは、かびのシーズンです。とは言っても最近住宅条件が良くなり、冷蔵庫の普及で毒々しい赤や青のかびは少なくなりました。かびと言えば食中毒が心配される「悪物」のイメージが強いのですが、役に立つかびもあります。たとえば自家製のみそを作っている方は、おいしさのカギをにぎるかびの具合が気になることでしょう。酒、かつおぶしなどのほかに、かびを利用して作る医薬品としてペニシリンが知られています。人間にとってプラスになるかびとマイナスになるかびがあるわけです。

ともあれ、子どもがいる家庭など、洗たく物をかわかすことに悩む季節です。晴れ間の日、衣類やふとんのしめり気をとって、快適に梅雨を乗りきりましょう。

